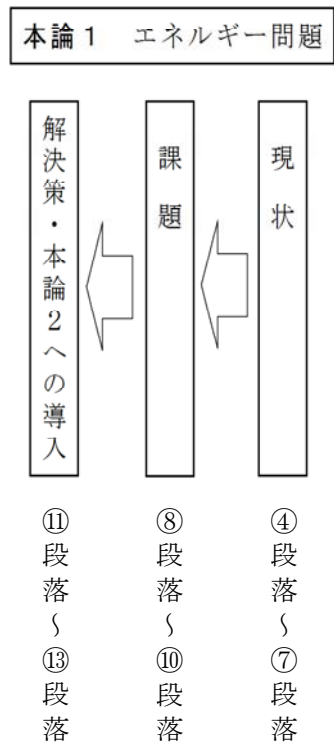


めあて

本論1の「説明の技」を読み取ろう。



説明の技 その一 《文章構成》

現状 ↓ 課題 ↓ 解決策

説明の技 その二 《資料の示し方》

図①の拡大図

⑥段落の文章を提示

図②の拡大図

⑦段落の文章を提示

図③の拡大図

⑫段落の文章を提示

伝えたい内容に合った資料を選ぶ ……何を示した資料を示した資料の説明 ……図①は円グラフの割合

図②は折れ線グラフの変化

【3/9時間目 指導路案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」③  
活動のねらい

文章構成や資料の示し方に着目しながら、本論1を読み取らせる。

1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。

○ 主張を行うために、筆者がどのような「説明の技」を使っているかを読み取っていくことを確認させる。

※ 読んだ人が納得するようなリーフレットを作るために、筆者の「説明の技」を読み取っていくことを確認させることで、児童に読みの必然性をもたせることができます。

2 本論1を三つのまとまりに分け、「説明の技その1」を読み取る。

○ 分ける際の根拠となる文章中の言葉に線を引かせながら、本論1を三つのまとまりに分けさせる。

- ・この百三十年あまりの間
- ・二つの大きな課題
- ・一つは
- ・もう一つは

○ 線を引いた言葉を発表させながら、本論1の内容を捉えさせる。

※ 「現状」↓「課題」↓「解決策」という順に説明しているので、説得力があることを押さえましょう。

3 ⑥段落と⑦段落を比べ、共通点を見付ける。

○ 本論1には図①②③が示されていることと、それぞれの図に対しての説明が⑥⑦⑫段落に書かれていることを確認させる。

○ ⑥段落と⑦段落を比べさせることで、図①と図②の示し方の共通する点に気付かせる。

・ 伝えたい内容に合った資料を選んで

・ その資料から読み取れることを具体的な数字なども示しながら説明している

※ 筆者が伝えたい内容に合った資料を選んだ上で、円グラフの割合や折れ線グラフの変化について説明していることに気付かせます。

4 ⑫段落の資料の示し方を読み取る。

※ 写真資料を示す場合にも、伝えたい内容にあった資料を選んだ上で、どのような資料なのか説明していることに気付かせます。

評価 本論1の資料や具体例の示し方を読み取っている。

(イー1)

5 学習を振り返り、次時の学習に見通しをもつ。

○ ワークシートに自己評価を記入させる。

○ 次時は、本論2の文章構成や資料の示し方に着目しながら読み進めていくことを確認させる。